

第14回

日本小児腎臓病学会

若手小児腎臓医のためのパワーアップセミナー

日時：2022年10月9日(日)～10日(祝)

会場：東京北医療センター 講堂 (状況によってWeb開催となる可能性あり)

参加費：15000円

応募の要領

本紙裏もしくは小児腎臓病学会HPに記載されている「参加者の心得」をお読みいただき、チュートリアルを進め方、特に事前学習の意味を理解してください。次の①～④の分野から第一希望、第二希望をそれぞれ選んで、事務局にメールでご連絡ください。

- ①ネフローゼ症候群
- ②腎炎
- ③慢性腎不全
- ④水電解質・尿細管疾患

尚、参加は日本小児腎臓病学会会員に限ります。

参加方法

事前学習はチューターやグループメンバーとのメールで、セミナーは現地開催で行います。

教育講演

長田 道夫(板橋中央総合病院病理診断科)

亀井 宏一(国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科)

三浦 健一郎(東京女子医科大学腎臓小児科)

チューター

佐藤 舞(国立成育医療研究センター腎臓・リウマチ・膠原病科)

金森 透(東京医科歯科大学小児科)

梶保祐子(東京大学医学部附属病院小児科)

岡田 麻理(武蔵野赤十字病院小児科)

山村なつみ(大阪母子医療センター腎・代謝科)

三上 直朗(東京都立小児総合医療センター腎臓内科)

櫻谷 浩志(埼玉県立小児医療センター腎臓科)

仲川 真由(順天堂大学医学部附属順天堂医院小児科・思春期科)

加納 優治(独協医科大学病院小児科)

第14回実行委員長 元吉 八重子 (東京北医療センター小児科)

事務局連絡先：motoyoshiplus1009@gmail.com

申込み期間：2022年6/27-7/18

定員になり次第募集は終了します

<企画> 日本小児腎臓病学会 教育委員会

受講の流れ

- 7月下旬 チュートリアルグループのご連絡
- 8月上旬 各グループで事前学習開始
- 10月9日 チュートリアル学習・発表準備
教育講演1・2
- 10月10日 グループ発表・ディスカッション
教育講演3

第14回日本小児腎臓病学会パワーアップセミナー参加希望者へ

パワーアップセミナーは、日本小児腎臓病学会教育委員会が若手小児腎臓医の育成プログラムの一環として年に一度1泊2日で全国各地で開催してきました。今回は14回目の開催で、久々に東京での開催となります。（情勢を鑑みてWeb開催となる可能性もあります。）講義形式のセミナーでは“小児腎をマスターする”ことは困難です。そこで本セミナーは実践的な症例から多くの問題を抽出しながら自主的に学んでいくというチュートリアル形式で行います。これをより効果的にするためにはオンラインで事前学習を十分に行うことが必要です。この事前学習により自分のレベルに合わせた勉強の進め方が可能になりますので、小児腎臓医としての経験年数は参加条件にはしていません。学習意欲さえあればまだ経験の浅い方でも十分にセミナーの醍醐味を体験できると思います。

◆このセミナーには以下のようなメリットがあります

1. ネフローゼ症候群、腎炎、慢性腎不全、水電解質・尿細管疾患の4つのうちから自分の希望で受講項目を選択できる(場合によっては第二希望となることもあります)
2. 教育委員会で作成した良質の症例のシナリオに沿って、チューターと相談しながら自分のペースで学習を進めることができる
3. 少数で構成されるグループ学習を通して、いろいろな経験やレベルの小児腎臓医と交流し、相互に学ぶことができる。
4. 小児腎臓医として必要なスキルに密接に関連する教育講演を聴講することができる。
5. セミナー内での交流を通して、学会メンバーと縦横のつながりをもつことができる。

◆「参加者の心得」

本セミナーの基本は自主学習であるため、事前学習に意欲的であることが必須です。チューターによる効果的な学習サポートは、シナリオに沿って計画的に行いますので、受講者はメールへの回答やレポート提出の期限厳守をお願い致します。

セミナー受講に関しては、チューターや講師は基本的にボランティアで参加します。また、開催の準備は担当施設の学会員および教育委員会メンバーで行いますが、特にWebでの開催となった場合には、多少の不便などもあるかもしれません。この点もご理解いただきたいと思います。

若手の意欲のある先生方と小児腎臓病学の大切さ、面白さを分かち合い、実りのあるセミナーにしていきたいと思っております。奮ってご応募ください。

日本小児腎臓病学会 教育委員会委員長 池住洋平